

## 平成25年度 施策達成度評価シート(24年度実績評価)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	74	うるおいのある公園・街路樹の確保

評価責任者名	都市整備部長 藤島 裕久
評価シート作成者名	都市整備部次長 高橋 亨昌

### 1 施策の目的(目指す姿)

対象 (誰を、何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市街地、市民	公園や街路樹の緑が確保される

### 2 達成度

#### (1) 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
市民アンケート調査「公園や街路樹などの街の中の緑が多いと思う」と答えた市民の割合	%	↗	74.7	80.0	77.3	80.0	80.0
1人当たりの公園等面積	m <sup>2</sup> /人	↗	11.13	10.90	11.25	10.90	10.90
街路樹のある道路延長	km	↗	89.0	107.0	94.0	110.0	112.0

#### (2) 近隣自治体との成果水準比較

指標名	他自治体の状況等
市民アンケート調査「公園や街路樹などの街の中の緑が多いと思う」と答えた市民の割合	データなし
1人当たりの公園等面積	盛岡市 11.25m <sup>2</sup> , 青森市 14.66m <sup>2</sup> , 秋田市 12.69m <sup>2</sup> , 仙台市 12.64m <sup>2</sup> , 山形市 14.72m <sup>2</sup> , 福島市 10.85m <sup>2</sup>
街路樹のある道路延長	データなし

### 3 達成度評価結果

取組内容と成果	高松公園、旧競馬場跡地(自由広場ゾーン)及び中央公園の用地取得や整備を実施したほか、盛岡城跡公園と岩山公園の整備基本計画では、広く市民意見を取り入れながら策定に取り組んだ。また、ワークショップやグラウンドワークによる市民協働の公園整備や緑化活動に取り組むとともに、市民主体の身近な緑化活動への支援や啓蒙啓発に取り組んでおり、一定の成果をあげている。
成果を押し上げた要因	・盛岡市緑の基本計画(改訂)に位置付けている「都市緑化の推進」を進めるため、都市公園整備事業、ハンギングバスケット設置などの花と緑のガーデン都市づくり事業などの取り組みを行った結果、市民の緑に対する意識の割合が向上した。 ・身近に緑が感じられる生活環境実現を目指し、総合公園、近隣公園及び盛南開発区域内の街区公園等の整備や未整備の公園用地等において市民・事業者・行政などが参加するグラウンドワーク手法による公園づくりを各地区で実施したことから、目標値を達成した。 ・街路樹については、新設道路整備箇所の樹木の配置や樹種などについて地域住民の意見を取り入れながら地域の特性に応じた道路づくりを行い、併せて街路樹愛護会により、低木の剪定や植樹枠の草取りなど適正な維持管理等を実施した結果実績の向上が見られた。 ・私的緑化推進制度については、広報やリーフレットの作成等により市民への周知が図られたことにより目標値を達成した。
目標と成果とにギャップがある場合、その要因	公園整備や緑化活動は、市民からの要望等が多く、十分な成果が得られていない状況であり、今後とも、質・量とも充実した取り組みが望まれる。
これからの課題	

#### 4 各主体に期待する役割

		役割の内容
	市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の基本計画に掲げる「緑が文化になるまち盛岡」の実現に向け、広く市民の利用に供する総合公園などの大規模公園や、地域住民が利用する街区公園などの整備を推進しながら、次世代に受け継ぎ、守り・育て・親しむ緑を創出し、その保全に努めるとともに、盛岡の緑に対する市民意識の高揚に努める。</li> <li>・街路事業や土地区画整理事業の推進により成果向上を図るとともに、市街地に潤いを与え、良好な景観を構成する街路樹の適正な剪定作業に努める必要がある。</li> <li>・「緑が文化になるまち盛岡」の実現に向け、公共空間の緑化とともに私的空間の緑化を推進する必要がある。</li> <li>また、市街地に花と緑があふれ、良好な景観が形成されるよう、市民が日常生活の中で、緑を守り・育て・親しむための活動を支援する必要がある。</li> </ul>
	国・県・ 他自治体	
	市民・NPO	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が利用する身近な公園は、地域住民が自ら維持管理することを基本として、地域のコミュニティ活動の一環として取り組む必要がある。また、地域住民の意識やコミュニティ活動の成熟度合いに応じて、グランドワークによる整備、アダプト制度の活用等により、未開設公園の整備、老朽化した公園の再整備に努める必要がある。</li> <li>・幹線道路の植樹樹や、支援制度を活用した緑化箇所の除草、清掃等を行うなど、地域住民にとって身近な緑は、地域住民が自ら維持管理に努める必要がある。</li> <li>・支援制度を活用した緑化箇所の除草、清掃等を行うなど、日常的に親しむ身近な緑を適正に維持管理する必要がある。</li> </ul>
	企業・その他	地域に根ざした各種事業所が、社会貢献活動の一環として、地域の公園の維持管理や再整備などに積極的に参画し、寄与することを期待したい。

#### 5 成果達成への基本事業の貢献度

基本事業 名称		比重
コード		
741	スペースの確保	40
742	公共空間の緑地推進	40
743	私的空間の緑化推進	20

**平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価・基本事業の状況)**

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	74	うるおいのある公園・街路樹の確保
基本事業			
コード			名称
741			スペースの確保

評価シート作成者名	都市整備部次長 高橋 亨昌
-----------	---------------

**1 基本事業の目的(目指す姿)**

対象 (誰を、何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市街地、市民	交流空間が確保される

**2 成果指標**

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
1人当たりの公園等面積	m <sup>2</sup> /人	↗	11.13	10.90	11.25	10.90	10.90
公園数	箇所	↗	454	470	464	476	482

**3 役割分担分析**

各主体の役割の状況		役割の内容	役割分担比率(%)
各主体の役割の状況	市	緑の基本計画に掲げる「緑が文化になるまち盛岡」の実現に向け、広く市民の利用に供する総合公園などの大規模公園や、地域住民が利用する街区公園などの整備を推進しながら、次世代に受け継ぎ、守り・育て・親しむ緑を創出し、その保全に努めるとともに、盛岡の緑に対する市民意識の高揚に努める。	85
	国・県・他自治体		0
	市民・NPO	地域住民が利用する身近な公園は、地域住民が自ら維持管理することを基本として、地域のコミュニティ活動の一環として取り組む必要がある。 また、地域住民の意識やコミュニティ活動の成熟度合いに応じて、グランドワークによる整備、アダプト制度の活用等により、未開設公園の整備、老朽化した公園の再整備に努める必要がある。	10
	企業・その他	地域に根ざした各種事業所が、社会貢献活動の一環として、地域の公園の維持管理や再整備などに積極的に参画し、寄与することを期待したい。	5

**平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価・基本事業の状況)**

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	74	うるおいのある公園・街路樹の確保
基本事業			
コード	名称		
742	公共空間の緑地推進		

評価シート作成者名	都市整備部次長 高橋 亨昌
-----------	---------------

**1 基本事業の目的(目指す姿)**

対象 (誰を、何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市街地の道路、市民	公共空間が緑化されている

**2 成果指標**

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
街路樹のある道路延長	km	↗	89.0	107.0	94.0	110.0	112.0
公的緑化推進制度の利用件数	件	↗	277	260	253	260	260

**3 役割分担分析**

各主体の役割の状況		役割の内容	役割分担比率(%)
各主体の役割の状況	市	街路事業や土地区画整理事業の推進により成果向上を図るとともに、市街地に潤いを与え、良好な景観を構成する街路樹の適正な剪定作業に努める必要がある。	95
	国・県・ 他自治体		0
	市民・NPO	幹線道路の植樹樹や、支援制度を活用した緑化箇所の除草、清掃等を行うなど、地域住民にとって身近な緑は、地域住民が自ら維持管理に努める必要がある。	5
	企業・その他		0

**平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価・基本事業の状況)**

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	74	うるおいのある公園・街路樹の確保
基本事業			
コード			
743			私的空間の緑化推進

評価シート作成者名 都市整備部次長 高橋 亨昌

**1 基本事業の目的(目指す姿)**

対象 (誰を、何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市街地、その他の市域、市民・民間事業者	私的空間に緑が生み出されている

**2 成果指標**

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
私的緑化推進制度の利用件数	件	↗	453	150	180	150	150

**3 役割分担分析**

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	「緑が文化になるまち盛岡」の実現に向け、公共空間の緑化とともに私的空間の緑化を推進する必要がある。 また、市街地に花と緑があふれ、良好な景観が形成されるよう、市民が日常生活の中で、緑を守り・育て・親しむための活動を支援する必要がある。	50
	国・県・ 他自治体		0
	市民・NPO	支援制度を活用した緑化箇所の除草、清掃等を行うなど、日常的に親しむ身近な緑を適正に維持管理する必要がある。	50
	企業・その他		0

100